

数値目標・KPI 現行（第1期）と新（第2期）の比較表

横断目標 なし

現行（第1期）

新（第2期）

横断戦略 社会変化に対応できる持続可能なまちをつくる

数値目標・KPI 現行（第1期）と新（第2期）の比較表		
総人口	46,355人 (R元年9月末時点 住民基本台帳)	43,609人 ※国立社会保障・人口問題研究所推計値42,383人より1,226人増)

(1) 次代を担う人材の育成・確保の推進	「益田市には魅力的な大人が多い」と答えた新成人の割合	70%(2019年度2020年1月開催成人式)	80%
	ひとりづくり・定住専用サイト閲覧数	389,600回/年	400,000回/年
	県外の若者が益田市で交流活動した延べ人数	269人/年	300人/年
	益田市で一週間程度、インターシップや体験活動した若者の延べ人数	30人/年	30人/年
(2) 協働のまちづくりの推進	行政と市民や団体等が協働して地域の課題解決に取り組んだ件数	50件/年	73件/年
(3) 先端技術を活用した持続可能なまちづくりの推進	先端技術を活用した市内での新規事業数	0件	令和7年度末までに1件以上

基本目標1 定住の基盤となるしごとをつくる

新規創業、事業規模拡大件数	H26年度 13件	H27年度～R2年度 130件
雇用創出数（うち新規就農者数）	H26年度 28人 (10人)	H27年度～R2年度 170人 (72人)
観光入込客数	H26年 96万人	R2年度 100万人

(1) 企業の競争力の強化	産業活性化支援件数	12件/年
	創業・雇用拡大支援件数	2件/年
(2) 産・産連携の促進と事業の創出	企業間・産業間連携数	2件/年
	創業フォローアップ支援企業数	企業数 15件/年
(3) 企業誘致の推進	誘致企業数	5社 (H27年度～R2年度)
(4) 地域資源を活かした観光促進	観光入込客数	100万人(R2年)
	歴史企画展入込者数	3回 2万人 (H27年度～R2年度)
	コンベンション誘致数	6件 (H27年度～R2年度)
	益田市サイクリスト誘客協力宣言企業登録数	90件 (R2年度)
	東京オリンピック・パラリンピックのキャンプ誘致数	1チーム (R2年度)
	萩・石見空港サイクルステーション利用者数	60人 (R2年度)
(5) 地域振興の交流拠点の整備	道の駅の整備	道の駅の整備
(6) 農林水産業の活性化	自伐林家素材搬入量	420 t (R2年度)
	新たにリニューアルした特産品数	5件 (R2年度)
	新規就農者数	72人 (H27年度～R2年度)
	農作物被害面積	24.14ha以下 (R2年度)
(7) 社会基盤の整備促進	萩・石見空港東京線乗降者数	140,000人 (R2年度)
	山陰自動車道の整備延長	全25.1km (R2年度)
(8) 広域連携による誘客	萩・石見空港を利用した旅行商品造成支援による利用席数	東京線 35,000席/年
(9) 産業人材の育成と確保	農林漁業研修受入人数	13人/年
	うち林業研修受入人数	3人/年
	スキルアップ研修を受講した企業数	5社/年

基本戦略1 定住の基盤となるしごとをつくる

市内事業者数	2,386者	2,200者
雇用創出数	113人□(H27～R元年累計)	150人□(R3～R7累計)
観光入込客数	874,399人/年	1,050,000人/年

(1) 次代の産業の担い手育成	農林業研修受入れ人数	6人/年	6人/年
	キャリア教育に参加した企業数	187社/年	250社/年
(2) 農林業の活性化	就職ガイダンス参加人数	80人/年	80人/年
	新規就農者数	20人/年	20人/年
	担い手への農地集積率	28.30%	40%
	自伐林家の木質バイオマス素材搬入量	292t/年	420t/年
	鳥獣年間捕獲頭数	879頭/年	1,050頭/年
(3) 商工業等の活性化	市補助金活用等支援事業者件数(商品開発・販路開拓等)	—	8件/年
	新規創業者数	37件/年	40件/年
	島根県立地計画認定企業数	1社/年	5社/累計
(4) 戦略的な観光の推進	市内の歴史文化施設(萬福寺、医光寺、雪舟の郷記念館)の拝観・観覧者数	13,685人/年	26,000人/年
	宿泊者数	191,275人/年 (うち外国人宿泊者数: 1,005人)	220,000人/年 (うち外国人宿泊者数: 1,105人)
	首都圏・関西圏の自転車関連イベントにおける本市の認知度	首都圏32% 関西圏50%	首都圏40% 関西圏60%
	市民向けサイクリングイベント(ファンライド、スポーツ自転車体験教室)	7回/年	12回/年
(5) 社会基盤・交流拠点の整備	萩・石見空港東京線利用者数(無償搭乗者を含む)	133,115人	152,000人
	山陰自動車道(三隅益田道路)の整備延長	0.0km	15.2km
	道の駅整備	—	道の駅整備

基本目標2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

合計特殊出生率	1.80	R2年 1.89
はっぴーこーでいねーたーによる成婚数	H26年度 1組	H27年度～R2年度 25組
子育てと仕事が両立できる環境づくり満足度	H25年度 32.9%	R2年度 50%

(1) 縁結び事業の支援	成婚数	25組 (H27年度～R2年度)
(2) 仕事と子育ての両立を支援	ファミリーサポートセンターへの登録者数	250人 (R2年度)
	子育て支援宣言企業	10社/年
(3) 安心して結婚し、子どもを産み育てられる環境の整備	合計特殊出生率	1.89 (R2年)
	新生児訪問実施率	100% (R2年度)
	妊娠・出産に関する正しい知識の啓発活動による理解度	95%以上/年
	待機児童数	0人/年
(4) 学力の向上や教育環境の魅力の推進	中山間地学習環境整備事業対象地区生徒の授業参加率	80%以上 (R2年度)
	取組地区における家庭学習時間が増加した生徒の割合	50%以上 (R2年度)
	取組を行う学校数	2校 (R2年度)
	拠点づくりに取り組む地区数	4地区 (R2年度)
(5) 子育てや教育を支える人材の育成	事業参加者の満足度	80%以上 (R2年度)

基本戦略2 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

出生数	出生数： 1,597人/年 (H27～R元年累計)	出生数： 〇人/年 (算出中) (R3～R7年累計)
合計特殊出生率 (益田市独自算出)	出生率：〇〇 (算出中)	出生率：1.95
子育て支援の充実に関する満足度	83.8% (平成30年度調査結果)	89%
育児休暇の取得率	男性：2.6% 女性：55.5% (平成30年度調査結果)	男性：4.0% 女性：65.3%

(1) 安心して結婚し、子どもを産み育てられる環境の整備	婚活支援イベント回数	2回/年	2回/年
	産婦健康診査受診率	—	90%
	放課後児童クラブの待機児童数	18人 (4月1現在)	0人 (4月1現在)
(2) 学力の育成や学習環境の整備・魅力化の推進	学校と地域が連携したふるさと教育の実施地区数	10地区	20地区
	埼玉県方式学力テスト(個人の伸びを図るテスト)での1年間で伸びたレベル数 (受検児童生徒平均)	—	3.1
	全国学力・学習状況調査のアンケートにおける「難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか」の肯定群 (小規模校の平均値)	63.6%	76%
	「保幼小連携」を図るアンケート指標	—	90%
(3) 子育てや教育を支える人材の育成	保育士等の質向上のための研修会における理解度	—	70%
	つるうて子育て協議会の実践活動数	391回/年	500回/年

基本目標3 益田に回帰・流入・定着するひとの流れをつくる

UIターン者数	H26年度 190人	H27年度～R2年度 1,380人
高校卒業生の地元就職率向上	H26年度 36.1%	R2年度 52.7%

(1) 若い世代を中心としたUIターンの促進	大学・高校等卒業後地元に着定する者の数	60人/年
	UIターン者数	1,380人 (H27年度～R2年度) (平均230人/年)
	空き家バンクマッチング件数	20件/年
	ひとづくり・定住専用サイト閲覧数	14,000回 (R2年度)
	18歳以下の子どもを伴って益田市に移住定住する世帯の数	30世帯/年 (R2年度)
	県外の若者が益田市で交流活動した延べ人数	500人/年 (R2年度)
(2) 企業と連携したUIターン対策の推進	都市部での定住イベント	7回/年
	UIターン者サポート宣言企業登録数	70社 (R2年度)
	UIターン者サポート宣言企業のUIターン就職者数	25人/年
(3) 地域で支えるますだ暮らし	ますだ暮らしサポーターの登録者数	1地区1人以上 (R2年度)
(4) 地域を支え魅力を向上させる人材の育成	わたしたちのまち発見事業参加者の満足度	80%以上 (R2年度)
	キャリア教育に取り組む学校数	小学校15校、中学校10校、高校4校(R2年度)

基本戦略3 益田に回帰・流入・定着するひとの流れをつくる

県外からのU・Iターン者数	162人/年	200人/年
「将来、益田に住みたい」と答えた新成人の割合	69%	80%
地元高校生の市内就職率	36%	45%

(1) U・Iターンの推進	空き家バンクマッチング件数	13件/年	20件/年
	UIターン者サポート宣言企業のU・Iターン就職者数	27人/年	30人/年
	ますだ暮らしサポーターの登録地区数	11地区	20地区
(2) ふるさと教育・ライフキャリア教育による人材育成	日本遺産に関する出前授業を実施した小中学校及び公民館の数	—	小中学校 25校 公民館 20館
	ライフキャリア教育に関わる大人の数 (益田版カタリ場、新・職場体験、中間支援組織)	441人	1,000人
	益田市において中長期のインターン活動をする新規の学生等の人数	—	3人/年

基本目標4 地域にあるものを活かし、安心して暮らせるまちをつくる

新たなコミュニティビジネスの創業数		H27年度～R2年度 20件
介護を要しない高齢者の割合	85.70%	R2年 85.70%（現状を維持する）

(1) 地域の資源を活かした地域の魅力向上と新しい地域運営の仕組みづくり	コミュニティビジネス創業数		20件（H27年度～R2年度）
(2) 健康長寿を進めるまちづくり	介護を要しない高齢者の割合		85.70%(R2年度)
(3) 安全で安心な生活環境づくりの推進	生活交通安全対策の満足度		40%（R2年度）
	自主防災組織の設立数		80地区（R2年度）
	地域の公共交通の検討に取り組む地区数		8地区（R2年度）
(4) 女性の活躍推進	男女共同参画推進に取り組む事業所数		10社/年
	審議会等の女性比率		40%
(5) 地域づくり人材の育成	スキルアップ講座の参加者		40人以上/年
	研修会開催件数		9回/年

基本戦略4 地域にあるものを活かし、安心して暮らせるまちをつくる

「小さな拠点づくり」に取り組む地区（累計）	15地区	20地区
地域の公共交通の検討に取り組む地区数（累計）	9地区	15地区

(1) 持続可能な地域づくりと地域を担う人材育成	「小さな拠点づくり」に取り組む地区数（累計）（再掲）	15地区	20地区
	スキルアップ講座の参加者数	42人	130人
(2) 健康長寿のまちづくりの推進	介護を要しない高齢者の割合	85.70%	85.7%（現状維持）
	主観的幸福感の高い高齢者の割合	42.10%	50%
(3) 安全で安心な生活環境づくりの推	自主防災組織の組織率	42.24%	50%
	地域の公共交通の検討に取り組む地区数（累計）（再掲）	9地区	15地区
(4) 女性の活躍推進	審議会等への女性参画率	29.4%（令和2年度）	40%